

授業科目名 (英文名)	経済学史 (経済学部・専門教育科目) (History of Economic Thought)	科目区分 対象学生																																																																																														
単位数	4.0	開講年次・ 学期																																																																																														
担当教員	王 量亮	所属	非常勤講師																																																																																													
オフィス・場所		連絡先																																																																																														
講義目的及び到達目標	<p>講義目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済学史では「経済学理論」の歴史を対象とし、その変化・発展を学ぶ。 <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題分析のための多角的なアプローチの重要性を理解する。 ・主要な経済学者と彼らの問題解決手法を理解する。 																																																																																															
講義内容・授業計画	<table border="0"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>テーマ</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>経済学史研究の意義</td> <td>講義の流れとその狙いについて</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>スミス以前の理論</td> <td>政治・統治に係る学問として</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>スミス以前の理論</td> <td>重商主義と重農主義について</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>スミスの経済理論</td> <td>道徳感情論を中心に(1)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>スミスの経済理論</td> <td>道徳感情論を中心に(2)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>スミスの経済理論</td> <td>国富論を中心に(1)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>スミスの経済理論</td> <td>国富論を中心に(2)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>ベンサム</td> <td>ベンサムの功利主義について</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>マルサスの経済理論</td> <td>人口論を中心に</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>マルサスの経済理論</td> <td>経済学と神学について</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>リカードの経済理論</td> <td>比較優位と絶対優位を中心に</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>マルサスとリカード</td> <td>穀物法論争を中心に</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>ミルの経済理論</td> <td>ミルの功利主義について</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>ミルの経済理論</td> <td>自由論と分配論を中心に</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>中間試験</td> <td>中間試験</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>前半のまとめ</td> <td>復習・質疑応答など</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>マルクスの経済理論</td> <td>資本主義の問題について</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>キリスト教会と経済学</td> <td>宗教と経済学の関係</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>新古典派とケンブリッジ学派</td> <td>限界革命とジェヴォンズ</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>シジヴィックの経済理論</td> <td>道徳哲学と経済について</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>マーシャルの経済理論</td> <td>初期マーシャル</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>マーシャルの経済理論</td> <td>経済学原理を中心に(1)</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>マーシャルの経済理論</td> <td>経済学原理を中心に(2)</td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>ケインズの経済理論</td> <td>一般理論を中心に</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>ケインズの経済理論</td> <td>政策への応用について</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>ピグーの経済理論</td> <td>厚生経済学を中心に</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>ピグーの経済理論</td> <td>ケインズとの対立を中心に</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>ここ以降の経済学</td> <td>今直面している問題</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>全体のまとめ</td> <td>総復習・質疑応答など</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>期末試験</td> <td>期末試験</td> </tr> </tbody> </table>			回	テーマ	内容	1	経済学史研究の意義	講義の流れとその狙いについて	2	スミス以前の理論	政治・統治に係る学問として	3	スミス以前の理論	重商主義と重農主義について	4	スミスの経済理論	道徳感情論を中心に(1)	5	スミスの経済理論	道徳感情論を中心に(2)	6	スミスの経済理論	国富論を中心に(1)	7	スミスの経済理論	国富論を中心に(2)	8	ベンサム	ベンサムの功利主義について	9	マルサスの経済理論	人口論を中心に	10	マルサスの経済理論	経済学と神学について	11	リカードの経済理論	比較優位と絶対優位を中心に	12	マルサスとリカード	穀物法論争を中心に	13	ミルの経済理論	ミルの功利主義について	14	ミルの経済理論	自由論と分配論を中心に	15	中間試験	中間試験	16	前半のまとめ	復習・質疑応答など	17	マルクスの経済理論	資本主義の問題について	18	キリスト教会と経済学	宗教と経済学の関係	19	新古典派とケンブリッジ学派	限界革命とジェヴォンズ	20	シジヴィックの経済理論	道徳哲学と経済について	21	マーシャルの経済理論	初期マーシャル	22	マーシャルの経済理論	経済学原理を中心に(1)	23	マーシャルの経済理論	経済学原理を中心に(2)	24	ケインズの経済理論	一般理論を中心に	25	ケインズの経済理論	政策への応用について	26	ピグーの経済理論	厚生経済学を中心に	27	ピグーの経済理論	ケインズとの対立を中心に	28	ここ以降の経済学	今直面している問題	29	全体のまとめ	総復習・質疑応答など	30	期末試験	期末試験
回	テーマ	内容																																																																																														
1	経済学史研究の意義	講義の流れとその狙いについて																																																																																														
2	スミス以前の理論	政治・統治に係る学問として																																																																																														
3	スミス以前の理論	重商主義と重農主義について																																																																																														
4	スミスの経済理論	道徳感情論を中心に(1)																																																																																														
5	スミスの経済理論	道徳感情論を中心に(2)																																																																																														
6	スミスの経済理論	国富論を中心に(1)																																																																																														
7	スミスの経済理論	国富論を中心に(2)																																																																																														
8	ベンサム	ベンサムの功利主義について																																																																																														
9	マルサスの経済理論	人口論を中心に																																																																																														
10	マルサスの経済理論	経済学と神学について																																																																																														
11	リカードの経済理論	比較優位と絶対優位を中心に																																																																																														
12	マルサスとリカード	穀物法論争を中心に																																																																																														
13	ミルの経済理論	ミルの功利主義について																																																																																														
14	ミルの経済理論	自由論と分配論を中心に																																																																																														
15	中間試験	中間試験																																																																																														
16	前半のまとめ	復習・質疑応答など																																																																																														
17	マルクスの経済理論	資本主義の問題について																																																																																														
18	キリスト教会と経済学	宗教と経済学の関係																																																																																														
19	新古典派とケンブリッジ学派	限界革命とジェヴォンズ																																																																																														
20	シジヴィックの経済理論	道徳哲学と経済について																																																																																														
21	マーシャルの経済理論	初期マーシャル																																																																																														
22	マーシャルの経済理論	経済学原理を中心に(1)																																																																																														
23	マーシャルの経済理論	経済学原理を中心に(2)																																																																																														
24	ケインズの経済理論	一般理論を中心に																																																																																														
25	ケインズの経済理論	政策への応用について																																																																																														
26	ピグーの経済理論	厚生経済学を中心に																																																																																														
27	ピグーの経済理論	ケインズとの対立を中心に																																																																																														
28	ここ以降の経済学	今直面している問題																																																																																														
29	全体のまとめ	総復習・質疑応答など																																																																																														
30	期末試験	期末試験																																																																																														
テキスト	当方のpptを基本とする																																																																																															
参考文献	江頭進『はじめての人のための経済学史』 フィリス・ディーン『経済思想の発展』『経済認識の歩み』																																																																																															
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準</p> <p>基本的な知識を習得し、他人に伝達できる者に単位を授与する。 表現の正確性、知識の豊かさ、批判の正当性に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>成績評価の方法</p> <p>中間試験30% 期末試験30% 最終レポート40%</p>																																																																																															

履修上の注意・履修要件	問題意識をもって積極的に授業参加されることが望ましい。
実践的教育	該当なし
備考	